

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)本厚木NSC計画	階数	地上2F
建設地	厚木市田村町1284-1,1283-1,1282-11,12.13	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,460 時間/年(想定値)
建物用途	学校、物販店、工場、	評価の段階	
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2017年2月26日
敷地面積	7,124 m <sup>2</sup>	作成者	(株)エスピープランニング
建築面積	4,085 m <sup>2</sup>	確認日	2017年2月27日
延床面積	7,904 m <sup>2</sup>	確認者	(株)エスピープランニング

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
物販店舗が大部分を占め、一部保育所を有する建物の用途上、駐車場の確保が必要であり、敷地制約もあるため、敷地に十分な緑地の確保が出来ない為、壁面(メイン道路に面する側)を緑化し外観上も配慮している。		
<b>Q1 室内環境</b> 建築材料はJIS JASのF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明設備及び空冷ヒートポンプ式パッケージエアコンを導入している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 躯体と仕上げ材が容易に分別可能なディテールを採用している	<b>LR3 敷地外環境</b>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される